

平成 26 年度

事業報告書

つながり・ささえ・ふれあう中京のまち（^o^）

社会福祉法人 京都市中京区社会福祉協議会



平成26年度 事業報告書

I. 重点課題の総括

1. 中京区社会福祉協議会「行動計画」の推進

【成果】中京区地域福祉活動計画<第三次プラン>に定められた中京区社会福祉協議会が進める具体的な取り組みや支援内容を示す「行動計画」の進捗管理を、中京区地域福祉活動計画推進協議会で行いました。
「行動計画」の進捗管理や課題を明らかにした上で、「行動計画」に定められた「評価基準」をもとに、現在の達成度を4段階評価し可視化したことで、計画達成に向けた今後の過程が明らかになりました。

【課題】年次計画よりも遅滞のみられる「行動計画」の計画的な進行管理が求められます。また、中京区地域福祉活動計画推進協議会について、定期的に開催する中で、区内の福祉課題について協議し、「区民集会」等の機会を通じて、広く区民へ周知・啓発することが求められます。

2. 学区社会福祉協議会の活動推進

【成果】学区社会福祉協議会が重点的に取り組む「重点目標」の進捗状況や、健康すこやか学級事業の実態調査、生活支援サービス実態調査、学区社協台帳の更新をテーマとしたヒアリングを通じて、学区社協の活動状況を把握することができました。
また、「地域の絆づくり事業推進助成」の創設により、見守り活動や居場所づくりに取り組む学区が増えました。

【課題】各学区社協の「重点目標」達成に向けて、適切な支援の提供が求められます。さらに、「地域の絆づくり事業推進助成」の活用を含めた支援を継続し、とりわけ見守り活動・相談事業に取り組む学区の増加が求められます。
学区社協活動の充実に伴い、必要とされる担い手の育成、人材の発掘についても、区ボランティアセンター等と連携した取り組みが必要です。

3. 生活支援事業の推進

【成果】生活保護受給者の就労体験事業である「チャレンジ就労体験事業」では、13名の体験者について、体験中の定期的な訪問により、体験者の状況把握、受入先との情報交換を通じて、体験の側面的支援を行いました。また、区内の授産所を中心に3件の新規開拓を行うことができました。
地域あんしん支援員設置事業の試行配置では、関係機関や地域との調整、選定ケースへの関わりについて、あんしん支援員と連携して対応する中で、9件のケースについて、支援を行うことができました。

【課題】「チャレンジ就労体験事業」について、体験期間中に中止される体験者が目立ったため、定期訪問での適切な支援等により、体験期間の満了を視野に入れた支援に努めます。また、体験終了後の活動先等の提供を通じた関係づくりが課題となっています。
地域あんしん支援員設置事業については、区役所や地域包括支援センター

に代表される専門機関・団体との連携の深化や、専門機関・団体のみならず、学区社協や学区民協に代表される地域住民を巻き込んだケース対応の蓄積が求められます。

4. セーフティネット事業の推進強化

【成果】日常生活自立支援事業においては、学区社協の広報協力や区民しんぶんでの周知により新規 16 名の生活支援員の登録(合計 58 名)をいただきました。その結果、14 名の新規契約を行い、年度末の実働件数は 63 件となりました。また、生活福祉資金においては、償還の取り組みを民生委員の協力のもと進めることができ、償還促進の強化につながりました。

【課題】判断能力が弱まった方々を支えるために、関係機関や学区域での事業内容の説明や学習会を開催する等、事業の周知と理解を深めるための取り組みの強化が必要です。さらに、関係機関や地域との連携を通して、待機者対応や待機件数の軽減を図ることが課題といえます。

5. 中京区災害ボランティアセンターの環境整備を通じた災害時対応の強化

【成果】区災害ボランティアセンターの全ての設置候補先で、設置・運営訓練に取り組むことができました。また、学区社協や中京区身連、ボランティア・市民活動グループ連絡会等、約 160 名もの多様な運営スタッフに参画いただきました。さらに、近隣学区社協等の協力を得て、要配慮者宅訪問を想定したニーズ聞き取りを訓練内容に盛り込むことや、センターの周知・啓発を目的としたリーフレット等を、JR二条駅前で 800 部配布しました。

【課題】全ての設置候補先において、設置・運営訓練を開催することができたため、各々の設置候補先で得られた反省点や課題を集約し、今後の訓練内容やマニュアルに反映させていくことが必要です。また、区民が運営訓練に参加できるプログラムの実施、減災・防災を目的とした学区での活動との連動が課題となっています。

6. 法人の安定的な運営と財源確保に向けた取り組み

【成果】賛助会費募集実績額は 10,467,000 円となり、昨年度比 146,950 円の減少となり、減少傾向が続いています。

法人設立 20 周年記念事業の開催、賛助会費募集での法人(企業)会員加入増強の呼びかけ、京都カーフリーデー 2014 でのブース出展等により、区社協の事業内容について、広く情報発信しました。

また、助成金配分団体に対する共同募金活動に対する周知協力の依頼、歳末街頭啓発・募金活動の協力等により、共同募金運動の周知・啓発を行いました。

【課題】自主財源の低減が続くなか、幅広い区民の皆さまから協力が得られるよう、ホームページや広報紙に代表される広報の充実強化に努めるとともに、法人(企業)会員の開拓を継続します。また、引き続き支出の削減につとめ、効率的な法人運営を果たせるよう改善を図ります。

Ⅱ. 事業の総括

1. 法人運営

(1) 法人運営に関する諸会議の運営

① 正副会長会議の開催

開催日・会場	内 容
第1回 平成26年4月10日(水) 中京区地域福祉センター	1. 決算理事会・評議員会までの日程について 2. 各委員会の委員候補者について 3. 区ボランティアセンター運営委員会の開催について <報告事項> 1. 職員事務分掌について
第2回 平成26年5月8日(木) 中京区地域福祉センター	1. 第2回理事会・評議員会について 2. 第1回学区社協会長会議について 3. 区ボランティアセンター運営委員会について 4. 学区社協・民協等合同研修会について
第3回 平成26年6月9日(月) 中京区地域福祉センター	1. 社会福祉事業功労者に対する厚生労働大臣表彰被表彰候補者の内申について 2. 広報紙「べんがらごうし」38号の発行について 3. 第1回学区社協会長会議の内容について 4. 新・旧学区社協会長懇親会について 5. 法人設立20周年記念事業について <報告事項> 1. 地域あんしん支援員の配置について 2. 学区社協・民生児童委員会等合同研修会について 3. 法人指導監査説明会について 4. 区ボランティアセンター運営委員会の内容について 5. 地域福祉推進セミナーの参加者について 6. 賛助会費の募集状況について 7. 会議室使用規定の見直しについて
第4回 平成26年7月7日(月) 中京区地域福祉センター	1. 学区社協・民生児童委員会等合同研修会について 2. 区災害ボランティアセンター設置・運営訓練について 3. 市・区社協共同広報紙の内容について 4. 福祉ボランティア・社協フェスタについて 5. 法人設立20周年記念事業について <報告事項> 1. 平成27年度社会福祉予算要望について
第5回 平成26年8月6日(水) 中京区地域福祉センター	1. 区災害ボランティアセンター設置・運営訓練及び予行訓練について 2. 第3回理事会・評議員会日程について 3. 敬老会日程について 4. 学区社協・民生児童委員会等合同研修会について <報告事項> 1. 区ボランティアセンター運営委員会について 2. 市・区社協共同広報紙の内容について 3. 福祉ボランティア・社協フェスタについて 4. 実習生の受け入れについて
第6回 平成26年9月3日(水) 中京区地域福祉センター	1. 区災害ボランティアセンター運営訓練について 2. 第3回理事会・評議員会日程について 3. 市長表彰・市社協会長表彰について 4. 敬老会日程について <報告事項> 1. 学区社協・民生児童委員会等合同研修会について

	<ul style="list-style-type: none"> 2. 市・区社協共同広報紙の内容について 3. 福祉ボランティア・社協フェスタについて 4. 高齢者にかかわるボランティア講座について 5. 手話教室について
<p>第7回 平成26年10月15日(水) 中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 第3回理事会・評議員会について 2. 第1回中京区地域福祉計画推進協議会について 3. 第2回学区社協会長会議の日程について 4. 法人設立20周年記念事業について <p><報告事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 地域あんしん支援員業務の進捗について
<p>第8回 平成26年11月10日(月) 中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 第2回学区社協会長会議について 2. 第1回中京区地域福祉計画推進協議会について 3. 法人設立20周年記念事業について 4. 年賀状について <p><報告事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 地域あんしん支援員業務の進捗について 2. 監査指導課指導監査について 3. 共同募金使途監査について
<p>第9回 平成26年12月3日(水) 中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 第2回学区会長会議について 2. 法人設立20周年記念事業について <p><報告事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 第1回中京地域福祉計画推進協議会について 2. 監査指導課指導監査について
<p>第10回 平成27年1月15日(木) 中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人設立20周年記念事業について 2. 区ボランティアセンター運営委員会の開催について 3. 共同募金受配金助成審査委員会の開催について 4. 監事の欠員補充について 5. 監査指導課指導監査の指摘事項について 6. 学区社協・共同募金会合同研修会について
<p>第11回 平成27年2月6日(金) 中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人設立20周年記念事業について 2. 共同募金受配金助成審査委員会について 3. 京都錦ライオンズクラブ寄付金の使途について 4. 第3回学区社協会長会議の開催について 5. 学区社協・共同募金会合同研修会について
<p>第12回 平成27年3月12日(木) 中京区地域福祉センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度中京区社協補助金・委託金について 2. 第4回理事会・評議員会について 3. 法人設立20周年記念事業について 4. モノクロレーザープリンター(コピー機)のリース満了に伴う公募入札結果について

②理事会の開催

開催日・会場	内 容
<p>第1回 平成26年4月1日(火) 京都社会福社会館第1会議室</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 京都市中京区社会福祉協議会会長の互選について 2. 京都市中京区社会福祉協議会副会長の互選について 3. 任期満了に伴う顧問の承認について 4. 任期満了に伴う参事の承認について 5. 評議員の承認について <p><報告事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 職員事務分掌について
<p>第2回 平成26年5月27日(火)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 評議員の承認について 2. 平成25年度事業報告書(案)並びに平成25年度資

中京区役所第2会議室	金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表・財産目録(案)の承認について
第3回 平成26年10月28日(月) 中京区役所第2会議室	1. 第一次補正予算(案)の承認について 2. 入会承認について 3. 評議員の承認について
第4回 平成27年3月24日(火) 京都社会福祉会館第2会議室	1. 第二次補正予算(案)の承認について 2. 平成27年度事業計画・資金収支予算書(案)の承認について <報告事項> 1. 「京都市における社協行動指針2015」(案)の意見募集について

③評議員会の開催

開催日・会場	内 容
第1回 平成26年4月1日(火) 京都社会福祉会館第5会議室	1. 任期満了に伴う理事の選任について 2. 任期満了に伴う監事の選任について <報告> 1. 職員事務分掌について
第2回 平成26年5月27日(火) 中京区役所第1議室	1. 平成25年度事業報告書(案)並びに平成25年度資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表・財産目録(案)の承認について
第3回 平成26年10月28日(火) 中京区役所第1会議室	1. 第一次補正予算(案)の承認について <報告> 1. 入会承認について 2. 評議員の承認について 3. 上半期事業報告並びに下半期の主な事業について
第3回 平成27年3月24日(火) 京都社会福祉会館第5会議室	1. 第二次補正予算(案)の承認について 2. 平成27年度事業計画・資金収支予算書(案)の承認について 3. 監事の補充選任について <報告> 1. 「京都市における社協行動指針2015」(案)の意見募集について

④監事会の開催

開催日・会場	内 容
第1回 平成26年5月16日(金) 中京区地域福祉センター	1. 平成25年度事業運営・経理執行に係る監査 2. 平成26年度第1回理事会・評議員会の上程議案について

(2) 事業の企画・充実に係る諸会議の開催

①部会・委員会の開催

ア)「区ボランティアセンター運営委員会」の開催

開催日・会場	内 容
第1回 平成26年5月14日(水) 中京区地域福祉センター	<報告> 1. 区ボランティアセンター平成25年度事業報告について 2. 区ボランティアセンター平成26年度事業計画について

	<p><議題></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 区災害ボランティアセンター設置・運営訓練について 2. 地域福祉活動の担い手発掘につながる講座について
<p>第2回 平成26年8月12日(火) 中京区地域福祉センター</p>	<p><議題></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 区災害ボランティアセンター運営訓練の実施について
<p>第3回 平成27年1月30日(金) 中京区地域福祉センター</p>	<p><報告></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成26年度事業報告について <p><議題></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度事業計画について(素案) 2. 区災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施について <p><意見交換></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ボランティア入門講座の内容について

イ) 第IV期「中京区地域福祉活動計画」推進協議会の開催

開催日・会場	内 容
<p><第IV期通算：第3回> 平成26年11月14日(金) 中京区地域福祉センター</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中京区地域福祉推進委員会設置要綱の改正について 2. 平成25年度の取組と決算報告、平成26年度の取組と予算について 3. 中京区地域福祉活動計画 第三次プランの進捗状況について 4. 区民集会の企画内容(素案)について

ウ) 共同募金受配金助成審査委員会の開催

開催日・会場	内 容
<p>平成27年2月6日(金) 中京区地域福祉センター</p>	<p><報告></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成26年度配分金(内定額)について <p><議題></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成26年度配分金(平成27年度執行分)使途について <ol style="list-style-type: none"> ① 近年の配分金額と使途内訳について ② 区社協直接執行分の事業について ③ 福祉団体事業・福祉活動助成について ④ 平成26年度地域福祉推進モデル事業助成について ⑤ 共同募金助成金使途監査 監査報告について

エ) 生活福祉資金調査委員会の開催

開催日・会場	内 容
<p>平成26年7月29日(水) 中京区地域福祉センター</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 破産申立者への対応について(京都府社会福祉協議会) 2. 生活福祉資金の現状について 3. 申請案件の審議(住宅改修・福祉車両購入)
<p>平成27年3月24日(火) 京都社会福祉会館</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 申請案件の審議(償還分割申請及び6ヶ月猶予申請)

(3) 会員増強・財源確保

① 法人会員の増強

区内の福祉施設に対して、中京区社協への会員加入を案内したところ、下記の2施設より会員入会の申し込みがあり、第3号会員(公私社会福祉事業者)が

60施設となりました。

施設名	施設名
(宗) 竹林寺 月かげみどり保育園	(福) 熊千代会 こぐま保育園

②賛助会員制度の推進・強化

区や学区の地域福祉事業を発展させるための財源を確保するため、平成26年1月から5月にかけて、賛助会員を募集しました。

平成26年度の実績額は10,467,000円(前年比146,950円減)となり、各学区社協の活動費や区社協の事業費等に活用させていただきました。

③共同募金運動への推進協力

中京区共同募金会運営委員会(平成26年9月17日、平成27年2月19日)にオブザーバー参加し、要請に応じて適宜受配金の執行状況について報告するとともに、10月3日の街頭募金活動、12月4日の歳末街頭啓発・募金活動にも参加し運動の推進協力をはかりました。

2. 研修・啓発・表彰

(1) 役員等に対する研修

①関係機関・団体等との合同研修会の開催

ア) 学区社協・民生児童委員会等合同研修会の開催

- ◆開催日 平成26年8月27日(水) 14時～16時
- ◆会場 京都アスニー 4階ホール
- ◆内容 「誰もが地域で安心して暮らすために」
～知的や精神に障がいのある人の理解～
【講演】井ノ口浩土氏(大津市社会福祉協議会)
越野緑氏(大津市立やまびこ総合支援センター)

- ◆参加者数 215名

イ) 学区社協・共同募金会合同研修会の開催

- ◆開催日 平成27年3月6日(金) 15時～
- ◆会場 中京区役所 第2会議室
- ◆内容 【講義】中京区共同募金会の活動について
【事例発表】共同募金活動報告会
①高倉小校区お年寄りと子どものふれあい広場
②障害者関係事業「地域ふれあい文化展」
③地域関係事業「中京・ゆい 啓発事業」
④学区社協事業「寝具クリーニングサービス事業」
⑤学区社協事業「学区社協要配慮者見守り支援事業」

- ◆参加者数 47名

ウ) 子育て支援者交流研修会の開催

- ◆開催日： 平成26年11月28日(金) 14時～16時
- ◆会場 中京区役所 第1・第2会議室
- ◆内容 【テーマ】「もっと 地域で 子育て支援！」
～支援者同士で知り合おう、つながろう、やってみよう～

- ◆参加者数 85名

②地域福祉推進セミナー(社協・民協合同研修)の開催<市社協との共催>

- ◆開催日 平成26年6月30日(月) 14時～16時
- ◆会場 京都市勧業館みやこめッセ 1階展示場
- ◆内容 【テーマ】「地域の絆づくりの充実に向けて

—社協と民生児童委員との連携—

【実践報告】「子育てサロンにおける民生児童委員との連携」

山田榮一氏（吉田社会福祉協議会会長）

「健康すこやか学級・居場所等社協活動との連携」

田村充子氏（春日野学区民生児童委員協議会副会長）

「生活福祉資金貸付事業における社協と民協の連携」

中村亮太（山科区社会福祉協議会セーフティネット担当職員）

【コーディネーター】志藤修史氏（大谷大学文学部社会学科教授）

◆参加者数 中京区社協役職員より24名の参加

③地域福祉・ボランティア活動カレッジ<市社協との共催>

◆開催日 平成27年2月9日 13時30分～16時30分

◆会場 ひとまち交流館京都 第4・5会議室

◆内容 【基調報告】 「介護保険制度の改正について」

谷利康樹氏（京都市保健福祉局長寿社会部長寿福祉課長）

「これからの社協活動の方向性について」

平田和洋（京都市社会福祉協議会事務局長）

【実践報告】 『暮らしの援助活動団体「福寿草の会」の取組』

清水一博氏（川岡東社会福祉協議会会長）

尾崎正行氏（川岡東社会福祉協議会副会長）

『困りごと相談「お助けマン」と社協ボランティアの“輪”』

谷村候之氏（市原野社会福祉協議会副会長）

政岡伊久美氏（市原野社会福祉協議会事務局長）

◆参加者数 中京区から8名の参加

（2）区民への啓発

①法人設立20周年記念事業の開催

◆開催日 平成27年2月15日（日） 17時30分～20時

◆会場 ANAクラウンプラザホテル京都 平安の間

◆内容 第一部 式典

（1）開会挨拶

（2）祝辞・来賓紹介・祝電披露

（3）二十周年のあゆみ

第二部 交流懇親会

（1）オープニング（協力：京都市立京都堀川音楽高等学校）

（2）乾杯・交流

◆参加者数 191名

②「中京区福祉のまちづくりを考える区民集会」の開催

◆開催日 平成27年2月15日（日） 16時～17時15分

◆会場 ANAクラウンプラザホテル京都 平安の間

◆内容 コミュニティを拓く 一集合住宅と地域のゆるやかな融合をめざして—

【事例報告】千秋良雄氏（白瀬川両岸集合住宅協議会長）

石谷清明氏（白瀬川両岸集合住宅協議会副会長）

【講演】川島ゆり子氏（花園大学社会福祉学部准教授）

◆参加者数 173名

③京都カーフリーデー2014へのブース出展

◆開催日 平成26年9月21日（日） 10時～16時

◆会場 JR二条駅西口（Bivi 二条周辺）

◆内容 「くるまいすでまちを見てみよう」（車いす体験・バリアフリー啓発）

（3）表彰・推薦

①全社協会長表彰への推薦

該当者なし

②市長表彰への推薦

◇社会福祉事業団体関係功労者 1 名

③市社協会長表彰への推薦

◇地域福祉活動表彰（社会福祉協議会）なし

（民生児童委員協議会）なし

◇社会福祉事業特別功労者表彰（社会福祉協議会役員）5 名

// （民生委員・児童委員）7 名

// （老人福祉員）14 名

◇社会福祉事業奉仕活動表彰（ボランティア団体・個人）3 名

◇社会福祉活動協力者表彰（感謝状贈呈団体・個人）1 団体

3. 学区社会福祉協議会活動の推進

（1）学区社協間の連絡調整

①学区社会福祉協議会会長会議の開催

開催日・会場	内容
第 1 回 平成 26 年 6 月 19 日（木） 京都国際ホテル	1. 平成 26 年度学区社協への各種助成について 2. 地域の絆づくり事業助成について 3. 健康すこやか学級事業実態調査および学区社協台帳の更新作業について 4. 区災害ボランティアセンター設置・運営訓練について 5. 区社協ホームページ学区社協共同ブログについて 6. 平成 26 年度中京区社協の学区社協に関連する事業予定について 7. その他 (1) 地域あんしん支援員事業について (2) 地域の子育てサロンの側面的な支援について (3) 地域福祉推進セミナーについて (4) 学区社協・民協等合同研修会について (5) 地域における見守り促進事業に係る貸与名簿の適正な管理について (6) 学生によるボランティア活動について (7) 職員事務分掌費について
第 2 回 平成 26 年 12 月 8 日（月） 中京区地域福祉センター	1. 平成 27 年度賛助会員募集活動へのご協力について 2. 学区社協活動事業助成について 3. 学区社協リーダー交流研修会について 4. 報告事項、その他 (1) 法人設立 20 周年記念式典について (2) 日常生活自立支援事業について (3) 中京子育て支援ネットワークときっずぱあくの連携について (4) 広報の依頼について

<p>第3回 平成27年3月6日(金) 中京区地域福祉センター</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度学区社協への助成について 2. 学区社協助成 実績助成受配事業における共同募金配分金周知について 3. 地域における見守り活動促進事業について 4. 「京都市における社協行動指針2015」(案)の意見募集について 5. 報告事項、その他 (1)次年度の学区社協会長会議の開催予定について
---	--

(2) 学区社協の人材育成

①学区社協リーダー交流研修会の開催

要援護者に対する支援活動や学生を巻き込んだ地域福祉活動の実践について情報の収集を行うとともに、各学区社協の役員やリーダー層が一堂に集い互いの活動の情報交換を図ることを目的に、研修会を実施しました。

◆開催日 平成27年2月25日(水)13時30分～

◆内容 「思わず手に取る、目が釘付け 素敵なチラシづくり」
 <講師>菅田亮氏(クリエイツかもがわ)
 岡田温美氏(クリエイツかもがわ)

◆参加者数 48名

(3) 学区社協活動への支援

①学区社協「重点目標」の推進支援

平成25年度～29年度にかけて、各学区社協が重点的に取り組みを行う「重点活動」について、ヒアリングを通じて、現在の状況や達成度合いについて把握することができました。一部の学区社協へは「重点目標」の推進にあたり、会議参加を通じた助言や提案の提供、研修会開催時の講師派遣等の支援を行いました。

②定期的なヒアリング等の実施

学区社協「重点目標」の進捗状況や、学区社協台帳の更新、健康すこやか学級事業の実態といったテーマで学区社協役員等へヒアリングを行うことで、区社協・学区社協間で現在の状況を共有することができました。

③学区社協台帳の更新

学区の状況や学区社協活動の把握や共有、新たな活動を生み出す際の参考資料として活用できる「学区社協台帳」について、ヒアリング等を通じて、正確な更新作業に努めました。また、助成金申請書類と一体化させることで、各事業と助成種別との関係性が明確になり、各学区社協の事業活動の傾向について、区社協・学区社協間で共通理解を深めることができました。

④地域の絆づくり事業実施学区への支援と開拓

地域の絆づくり事業促進のため、事業・財政健全化委員会での協議を踏まえ、「地域の絆づくり事業推進助成」が新たに策定されました。

また、地域の絆づくり事業の現況については、見守り活動(22学区)、居場所づくり(20学区)、相談事業(1学区)となっています。昨年度と比較すると、居場所づくりの取り組みが2学区増えました。

⑤きっずぱあく(フリースペース型子育てサロン事業)実施学区への支援と開拓

朱一学区、乾学区で新たに実施され、実施学区は19学区となりました。

◆実施学区一覧

名称	開始時期	開催日	場所
in 富有	平成15年12月	第3火曜日	富有自治会館

in 初音	平成 15 年 11 月	第 4 水曜日	初音自治連合会初音サロン
in 明倫	平成 15 年 9 月	第 3 火曜日	元明倫幼稚園
in 日彰	平成 16 年 9 月	第 1 金曜日	高倉小学校ランチルーム
in 生祥	平成 16 年 2 月	第 2 木曜日	元生祥幼稚園
in 壬生(朱三学区)	平成 16 年 4 月	第 1 木曜日	松原中学校コミュニティルーム
in 銅駝	平成 17 年 4 月	第 2 金曜日	銅駝会館
in 梅屋	平成 17 年 6 月	第 1 土曜日	京あんしんこども館
in 朱二	平成 17 年 6 月	第 3 水曜日	朱二小学校多目的ホール
in 朱八	平成 18 年 3 月	第 2 金曜日	朱八小学校ふれあいサロン
in 龍池	平成 19 年 3 月	第 4 火曜日	国際マンガミュージアム
in 朱六	平成 20 年 11 月	第 2 水曜日	朱桜サロン
in 朱七	平成 20 年 10 月	第 1 火曜日	朱七自治会館
in 朱五	平成 21 年 4 月	第 2 月曜日	朱五自治会館
in 城巽	平成 22 年 9 月	第 2 水曜日	城巽自治会館
in 立誠	平成 23 年 5 月	第 1 水曜日	元立誠小学校
in 朱四	平成 25 年 7 月	第 1 水曜日	朱四集会所
in 朱一	平成 26 年 4 月	月 1 土曜日	朱一コミュニティサロン
in 乾	平成 26 年 7 月	第 1 月曜日	六満保育園

◆参加した子どもの数

サロン名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
in 富有	3	29	4	8	11	3	9	10	18	7	7	8	117
in 初音	7	2	3	10	10	8	3	5	5	4	14	22	93
in 明倫	24	32	34	/	48	26	26	25	12	27	42	24	320
in 日彰	7	7	10	14	12	12	9	13	9	/	9	29	131
in 生祥	1	3	1	0	12	17	5	6	1	2	0	4	52
in 壬生	5	3	/	2	2	4	6	4	3	13	26	32	100
in 銅駝	10	16	13	18	/	14	15	10	7	/	11	14	128
in 梅屋	15	20	21	31	18	19	20	9	20	15	16	15	219
in 朱二	35	22	22	19	35	32	26	25	29	28	23	20	344
in 朱八	8	9	6	6	15	5	11	11	15	10	15	13	124
in 龍池	20	17	30	22	32	18	20	5	6	11	/	20	201
in 朱六	6	5	16	4	13	12	3	6	29	12	5	10	121
in 朱七	5	3	0	1	3	3	2	9	10	2	3	4	45
in 朱五	10	6	5	7	/	10	6	4	31	9	10	13	111
in 城巽	9	14	10	11	/	18	17	8	11	16	/	10	124
in 立誠	0	0	32	0	0	16	20	10	4	/	/	/	82
in 朱四	3	9	9	12	19	15	14	10	10	9	9	19	138
in 朱一	12	9	14	9	7	19	4	8	6	7	13	11	119
in 乾	/	/	/	19	19	16	15	8	/	/	17	23	117
合計	180	206	230	193	256	251	231	186	226	172	220	374	3,805

⑥学区社協と当事者組織・福祉施設等との連携促進

学区社協が主催する事業や地域イベント等へ、福祉施設やボランティア団体等が参画・出展できるよう、両者の調整やコーディネートを行いました。

⑦区社協ホームページを活用した学区社協活動の情報提供の推進

花園大学社会福祉学科川島ゼミの協力を得て、学区社協の活動内容を紹介する取り組みを継続しました。また、事務局職員や実習生による学区社協活動の取材も行い、10学区の11事業について、情報発信しました。

(4) 健康すこやか学級事業の推進

①健康すこやか学級事業実施学区への支援と開拓

<実施状況>

学区名	年間実施回数	年間利用者数	年間ボランティア数
梅屋学区社会福祉協議会	66	1,667	472
竹間学区社会福祉協議会	132	2,216	644
富有学区社会福祉協議会	55	749	236
教業学区社会福祉協議会	12	154	144
城巽学区社会福祉協議会	12	481	89
龍池学区社会福祉協議会	32	621	85
初音学区社会福祉協議会	10	184	50
柳池学区社会福祉協議会	32	787	220
銅駝学区社会福祉協議会	8	282	113
乾学区社会福祉協議会	44	742	348
本能学区社会福祉協議会	10	222	85
明倫学区社会福祉協議会	67	1,180	195
日彰学区社会福祉協議会	34	438	206
生祥学区社会福祉協議会	29	842	207
朱一学区社会福祉協議会	44	803	225
朱二学区社会福祉協議会	12	259	114
朱三学区社会福祉協議会	8	117	66
朱四学区社会福祉協議会	22	245	243
朱五学区社会福祉協議会	12	223	99
朱六学区社会福祉協議会	10	272	156
朱七学区社会福祉協議会	41	348	396
朱八学区社会福祉協議会	16	572	98
合計	708	13,404	4,491

②介護予防に関する研修会の開催

介護予防に関する知識や技術の普及と事業担当者間の情報交換等を目的に、「レクリエーション」をテーマに講習会を開催しました。

◆開催日 平成27年2月28日(土) 10時～11時45分

◆会場 ハートピア京都 第4・5会議室

◆内容 スリーAプログラム始めてみませんか！

<講師>NPO 法人認知症予防ネット理事長 高林実結樹氏

◆参加者数 30名

(5) 活動に対する助成事業の実施

【財源：賛助会費、共同募金】

①学区社協活動 基本助成の実施(財源：賛助会費)

本年度の学区賛助会費の35%の額、および前年度賛助会費総額の15%を共同募金の学区徴収率で割り戻した額を、学区社協の基盤強化や組織運営・事業運営等の基本的な活動・事業を円滑に推進するための助成として実施しました。

◇23学区 総額：5,255,193円

②学区社協活動 総合推進助成の実施(財源：賛助会費)

前年度の賛助会費総額の15%を、各学区の前年度事業実績回数で案分し、「学びあう」「ふれあう」「支えあう」活動を円滑に推進するための助成として実施しました。

◇23学区 総額：1,592,093円

③学区社協活動 実績助成の実施（財源：共同募金・賛助会費）

共同募金配分金を財源に、特定のふれあう活動や支えあう活動が円滑に運営されるよう実施回数や利用者数等を換算し、実績に近い助成として実施しました。

また、賛助会費を財源に、敬老行事に対する助成として一律30,000円の助成を行いました。

◇23学区 総額：5,070,000円

④地域の絆づくり事業推進助成の実施（財源：賛助会費）

地域の絆づくり事業の推進を目的とした助成事業を創設し、

⑤小地域における子育て支援活動モデル助成の実施（財源：共同募金）

夏休み期間のちびっこプール開催に伴う水道代の一部助成を行いました。

◇朱一学区社協 総額：20,000円

⑥広域小学校区における高齢者と児童の交流活動への助成（財源：共同募金）

御所南小学校区の9学区社協〔当番学区：春日〕 85,000円

高倉小学校区の7学区社協〔当番学区：生祥〕 67,000円

【財源：市社協受託金、補助金】

①健康すこやか学級事業助成の実施（財源：市社協委託金）

学区社協が自立認定者等に対する介護予防事業として実施する「健康すこやか学級事業」を円滑に推進するための助成として実施しました。

◇22学区 総額：4,492,000円

②地域の絆づくり事業助成（財源：市社協補助金）

地域の絆を広げ深めるため、身近な地域で取り組まれる「見守り活動」「居場所づくり」「相談事業」に対する助成を行いました。

◇見守り活動：22学区

◇居場所づくり：20学区

◇相談事業：1学区

4. 区ボランティアセンター事業

(1) ネットワーキング事業

①ボランティアセンター運営委員会の開催（前述）

【構成メンバー】学区社協（2名）、ボランティア（2名）、当事者（2名）、施設（4名）、メディア（2名）、企業（1名）、学校（4名）

②区ボランティア・市民活動グループ連絡協議会（中京・ゆい）の運営支援

隔月開催の定例会を中心に、ボランティアグループ等が互いの活動状況や運営方法に関する情報を交換しながら、共通する課題に対する取り組みの検討を行いました。また、二条 Bivi 前や中京区区民ふれあいまつり、堀川桜まつり等で広報啓発活動を行いました。

③福祉ボランティア・社協フェスタの開催<市社協との共催>

10月19日（土）に市社協と各区社会福祉協議会が共催し、福祉ボランティア・社協フェスタを開催しました。

(2) 情報の収集・啓発事業

①区民向けボランティア情報紙の発行等

- ・べんがらごうし38号におけるボランティア入門講座の周知。
- ・中京区ボランティア・市民活動連絡協議会「中京・ゆい」啓発リーフレットの配布。
- ・ボランティア入門講座の募集チラシの回覧、ポスター掲示。

②区社協ホームページを活用した情報提供

- ・各種ボランティア入門講座の情報発信など、ホームページを通じた情報発信

(3) 人材育成・活動参画促進事業

①高齢者にかかわるボランティア入門講座の実施<充実>

身体状況や心の変化など加齢に伴い必要となる高齢者への支援に対して理解を深めることや、地域ぐるみで支えていけるボランティア活動を担う新たな人材を増やしていく事を目的として開催しました。

◇受講生 延べ40名

日程	内容	講師
第1回 平成26年9月19日(金)	○オリエンテーション 自己紹介、ボランティアの心得 ○身体を動かすボランティア いきいき筋トレ ○現役ボランティアさんに話を聞こう！	中京区社協 丁春燁 ヘルスピア 21 いきいき筋トレ指導員 松森賢司氏 ボランティア 中村正幸氏
第2回 平成26年9月26日(金)	○一緒に話して聴くボランティア 聴き方の基本を実践 ○現役ボランティアさんに話を聞こう！	京都 PANA-ALC 安井潔氏 ボランティア 重川淳子氏、林道子氏
第3回 平成26年10月3日(金)	○認知症に関するボランティア 認知症についての基本的な学び ○現役ボランティアさんに話を聞こう！	中京区社協 山崎加代子 御池老人デイサービスセンター 風岡聖子氏、高木順子氏 ボランティア 元廣敦子氏
第4回 平成26年10月10日(金)	○色々な活動の話を聞いてみよう！ 日常生活自立支援事業 施設ボランティアについて	中京区社協 西武雄 生活支援総合センター 姉小路 宮本武史氏 とんからり in 二条 川田ゆかり氏

②手話教室の実施

「京都市聴覚障害者協会中京支部」、「京都市手話学習会みみずく中京支部」の協力を得て、聴覚に障がいのある方々の暮らしや生活用具についての説明、手話の学習、身振りや手話を使ったゲームなどによって、聴覚障がいに対する正しい理解や新たな支援の担い手を発掘することを目的として開催しました。

◇受講生 延べ67名

日程	内容
第1回 平成26年11月1日(土)	講演「聴覚障がい者の暮らし」 実技「名前」「挨拶」「色」「数①」
第2回 平成26年11月8日(土)	実技「家族」「数②」「趣味」 ゲーム「伝言ゲーム」
第3回 平成26年11月15日(土)	実技「仕事」「食べ物」 ゲーム「買い物ゲーム」 手話劇テーマ・配役決め
第4回 平成26年11月22日(土)	総復習 手話劇、サークル紹介

③点字入門講座の実施

「京都府視覚障害者協会中京支部」、「中京区視覚障害者支援グループ らく」の協力を得て、視覚に障がいのある方々を支えるボランティアの養成を目的として開催しました。

点字の技能習得にとどまらず、視覚に障がいのある方々の生活を正しく理解し、音訳や手引きによる外出など、日常生活の支援方法についてもプログラムに取り入れ、ノーマライゼーションの理念の啓発を促すものとなりました。

◇受講生：延べ 36 名

日程	内容
第 1 回 平成 27 年 2 月 5 日 (木)	低視覚体験・点字 (50 音の書き方)
第 2 回 平成 27 年 2 月 12 日 (木)	点字 (書き表し・名前)・外出支援体験
第 3 回 平成 27 年 2 月 19 日 (木)	点字 (数字と分かち書き)・視覚障がい者の生活を知ろう
第 4 回 平成 27 年 2 月 26 日 (木)	点字 (総復習)・交流会

④要約筆記入門講座の実施

「NPO 法人 京都市中途失聴・難聴者協会 中京支部」、「京都市要約筆記サークルかたつむり」の協力を得て、要約筆記の基礎学習を通じて中途失聴・難聴者への支援の方法を学び、区内で支援を必要とする方々に対するボランティア活動を担う新たな人材の発掘を目的として開催しました。

◇受講生 延べ 26 名

日程	内容
第 1 回 平成 27 年 2 月 24 日 (火)	【ビデオ学習】「もっとコミュニケーション」 【かけあい】「聞こえ違いと発音の違いについて」 【体験発表】「難聴者の体験発表」 【講義】「要約筆記ってなあに」 【実技①】「読みやすく書こう」
第 2 回 平成 27 年 3 月 3 日 (火)	【実技②】「速く正しく伝えよう」 【実技③】「ノートテイク」 【体験発表】「ボランティア体験発表」 【紹介】「次につなげよう」 【交流】「交流しよう」

⑤青少年の福祉体験事業（ユースアクション）の実施

中高生が夏休み期間中(7月29日～8月7日)に社会福祉施設でボランティア体験を行うことで、多様な視点を獲得するとともに、自発的な思いを継続的なボランティア活動や地域活動に繋げ、青少年と地域社会との関わりを促進することを目的に実施しました。

今年度は、延べ 33 名の青少年が、区内 19 の福祉施設で体験を行いました。

□事前研修

開催日・会場	内容
平成 26 年 7 月 24 日 (木) 中京区地域福祉センター	体験前の注意事項 各分野の概要説明、目標設定

□施設体験

分野別体験施設の 内訳と 人数	児童分野	人数	高齢者分野	人数	
	洛西保育園	3	朱雀老人デイサービスセンター	1	
	朱七保育園	1	京都市本能老人デイサービスセンター	2	
	朱一保育園	3	デイサービスセンターやすらぎ	1	
	月かげみどり保育園	3	合計	4	
	カトリック聖母保育園	1			
	じゅらく児童館		障がい者分野		人数
	壬生寺保育園	2	夢花咲塾 あげぼの	2	
	朱雀第三児童館	2	青空工房	1	
	六満保育園	1	工房リーフ	1	
	洛中児童館	1	合計	4	
	京都市円町児童館	2			
	円町まぶね隣保園	2			
	京都市聚楽保育所	1			
	合計	25			
総合計		33名			

□事後交流会

開催日・会場	内容
平成 26 年 8 月 8 日 (金) 中京区地域福祉センター	体験した成果をみんなでわけあう 体験の振り返り (体験発表) アンケート (まとめ)

⑥小中学校における福祉教育推進事業の実施

区内小中学校で取り込まれる福祉教育（総合的な学習の時間等）関連事業に、当事者や関係機関・団体が参画し、子どもたちの当事者理解を深めたり、興味関心を持つ機会を提供する事業を推進しました。

◇各校の具体的な取組み

開催日・会場	実施事業名	対象
平成 26 年 7 月 26 日 御所南小学校	サマーカレッジ	御所南小 1 年生 ～6 年生
平成 26 年 10 月 7 日・16 日、30 日 御所南小学校	共に生きる	御所南小 6 年生

⑦福祉体験メニューづくり情報発信

昨年度に情報収集を行い考案した体験メニューを、ひとつの冊子にまとめ、今年度は 1 件追加メニューがあったので、学区社協と中京区内の小・中学校に配布しました。

⑧学生活動支援事業の実施

大学等の学生および学生団体に関わる地域との交流事業や福祉施設等の支援活動で、区内で開催されるもの、区内の地域団体・福祉団体とともに行うものを対象とし、京都錦ライオンズクラブからの寄付を原資に助成を行いました。

⑨地域福祉・ボランティア活動カレッジの開催<市社協との共催> (前述)

(4) 相談・コーディネート事業

①ボランティア活動に関する相談・コーディネート

- ◇総合相談件数 216件
- ◇ボランティア関連の相談件数 41件
- ◇ボランティア活動への斡旋件数20件（Vしたい・求める）

②「知恵シルバーセンター」の活用促進

京都市長寿すこやかセンターが事務局を担う知恵シルバーセンター事業の相談受付窓口として、18件の相談を受け登録団体との調整を行いました。

③地域につながる学生生活活動の情報更新

区内の大学・専門学校・高校で学生が行う様々な分野のボランティア活動の実態や今後のボランティア活動への参加意識調査を行いました。調査結果をもとに報告書（小冊子）を作成し、周知したところ、9件の相談を受け、学区社協と学生の活動の調整を行いました。定期活動も含め15件の活動がありました。

（5）活動振興援助事業

①会議室（中京区地域福祉センター）や各種機材の貸出

- ◇会議室：延べ457件
- ◇印刷機：延べ1057件
- ◇その他：247件（車椅子、ビデオカメラ、液晶プロジェクター、点字器、マイク、車両、スリッパ等）

②民間助成の周知および推薦

「中京・ゆい」定例会の席上、郵送にて周知・配布。また、該当する会員団体に対し郵送にて周知を行いました。

＜推薦事務＞ ◆推薦件数：9件 ◆決定件数：3件

③福祉の保険（ボランティア保険・行事保険等）の紹介・取次ぎ

- 【ボランティア保険】65件（加入者数は909名）
- 【福祉行事保険】74件（加入者数は2,258名）

（6）災害対策のための環境整備事業

①区災害ボランティアセンターの環境整備及び啓発

ア) 区災害ボランティアセンターの設置・運営訓練の実施＜充実＞

中京区災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに基づき、設置・運営訓練を実施しました。設置訓練では、区災害対策本部（区役所）と区社協間で、設置判断や設置要請についてやり取りを通じて流れを確認しました。

運営訓練では、設置候補先ひとつである佛教大学二条キャンパスにおいてボランティアセンターを設置し、多くの区民に対して、災害ボランティアセンターの啓発・広報を行いました。

- ◆開催日 <設置訓練>平成26年9月3日（水） 10時30分～
<運営訓練>平成26年9月6日（土） 13時～

◆場所 佛教大学 二条キャンパス

◆参加者 設置訓練：15名 ・運営訓練：156名

◆参加機関 学区社会福祉協議会・中京区身体障害者団体連合会・中京区ボランティア・市民活動グループ連絡協議会等

②地域における“災害時要配慮者支援”推進事業

ア) 小学校向けプログラムの実施

実施に向けて区内小学校と調整しましたが、実施できませんでした。

5. 生活支援事業の推進

(1) 高齢者等見守り活動企業連携事業の実施

平成 26 年度は、中京区は通報が 0 件でした。引き続き、地域包括支援センターや学区社協、学区民協等に代表される関係機関との連携に努めることで、通報時の円滑な対応に備えます。

(2) チャレンジ就労体験事業への協力

生活保護受給者への自立支援事業の一つである「チャレンジ就労体験事業」では、中京区在住の 13 名の対象者について、初回面談・体験への同行、体験中の対象者への定期訪問、終了後のフォローアップ等を行いました。

その結果、体験先での一般就労への移行、イベントでのボランティア活動へのつながりといった成果もみられています。

また、区内の授産施設等を中心に広く協力を求めた結果、3 件の体験先について新たに受け入れの了承が得られ、体験受入先は計 10 件となりました。

(3) 地域あんしん支援員の試行配置の受け入れ

平成 26 年度は、計 9 件のケースに対して、区役所や地域包括支援センターといった関係機関との緊密な連携のもと、寄り添い支援を行いました。

特に、困難ケースといわれる利用者への関わりについて、関係機関や学区社協・学区民協との調整、選定ケース会議・支援会議への参加、支援内容の共有等を通じて、地域あんしん支援員と連携することができました。

6. 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の実施

(1) 利用者への日常的対応

① 専門員による日常的支援および相談対応

月別相談・支援対応件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
認知症高齢者	55	28	41	19	29	25	34	24	37	29	40	47	408
知的障がい者	21	27	41	21	25	28	27	18	16	37	20	25	306
精神障がい者	45	64	43	30	63	65	69	44	45	60	31	37	596
その他	20	8	21	17	19	20	22	4	11	17	15	18	192
計	141	127	146	87	136	138	152	90	109	143	106	127	1,502

② 新規利用者の開拓と契約締結、待機者の計画的管理

契約件数 63 件

	梅屋	教業	城巽	龍池	初音	銅駝	乾	本能	朱一	朱二	朱三	朱四	朱五	朱六	朱七	朱八	他区	計
認知症高齢者	2	1	1	0	1	1	1	0	2	2	6	2	5	1	3	1	0	29
知的障がい者	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	1	1	0	1	0	8

精神障がい者	2	1	0	1	1	0	0	1	3	0	1	3	2	0	0	3	2	20
その他	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0	6
計	4	2	2	1	2	1	3	2	8	3	8	5	8	2	3	7	2	63

本年度契約件数14件・解約件数5件、契約準備件数24件

区分	契約件数	解約件数	待機件数		
			2ヶ月以内に契約予定	訪問継続中	相談受付訪問日程調整中
認知症高齢者	10	3	3	2	8
知的障がい者	1	1	0	1	0
精神障がい者	2	1	2	0	7
その他	1	0	1	0	0
計	14	5	6	3	15

(2) 生活支援員の確保と育成

①生活支援員の登録拡充に向けた周知・啓発

事業の啓発も兼ねて、地域等への出張学習会や学区社協会長会議での周知依頼、区民新聞への寄稿等を行い、16名の新規登録（支援員登録合計58名）がありました。

地域等への出張学習会の実施

開催日	内容(対象)
平成26年10月20日(水)	中京区家族懇親会(精神障害者の家族)
平成26年10月10日(金)	高齢者に関わるボランティア入門講座 第4回 (入門講座受講者へ生活支援員活動を紹介)
平成27年3月11日(水)	生祥学区すこやかサロンミニ講座 (参加者・生祥社協役員・包括・リーガルサポート)

②生活支援員に対する育成・研修会の実施

生活支援員学習会とおしゃべり会の開催（生活支援員を対象に実施）

開催日・会場	内容	参加者数
平成26年9月22日(月) 中京地域福祉センター会議室	1. ミニ学習会 「日常生活自立支援事業とは」 2. 「おしゃべり会」 現任生活支援員の活動体験談	13名

③生活支援員への日常的支援・サポート

生活支援員のみで解決できないケースや困難なケースについては、専門員が必要に応じて同行する等、日常的に生活支援員の活動をサポートしました。

(3) 関係機関等との連携強化

①実施社協（市社協）との連絡調整

利用者の権利が十分に擁護されるよう、日常的に市社協と連携を図り、適切な事業運営に努めました。

②関係機関等との連携・調整

福祉事務所、地域包括支援センター、保健センター、居宅介護支援事業所をはじめとする福祉関係機関や民生委員・老人福祉員と、利用者支援に関する日々の連絡相談やカンファレンスの実施など、個別ケースを通じて連携を深めました。

7. 個別相談事業

(1) 福祉総合相談事業の実施

①福祉や暮らしに関わる日常的な相談への対応

本年度の区社協に直接寄せられた生活に関わる新規相談の合計は216件でした。主な相談の内容は、福祉制度やサービスに関する総合的な福祉相談から、ボランティアのコーディネートに関する相談や車いす等の資機材の貸出依頼まで多岐にわたりました。

②苦情に対する対応

本年度の苦情申し出件数は、0件でした。

(2) 生活福祉資金貸付事業の窓口業務

①貸付希望者に対する相談、面接対応

貸付までの相談・面接は、市社協から派遣される相談員（毎週月～水曜日）を中心に対応しました。

26年度実績：相談件数 141件 申請数 52件

資金の種類		相談件数	申請数	
総合支援資金	生活支援費	31	11	
	住宅住居費	10	1	
	一時生活再建費	3	0	
	臨時特例つなぎ資金	3	1	
福祉資金	福祉費	生業	1	1
		技能習得	1	0
		住宅	4	0
		福祉用具購入	0	0
		障害者自動車購入	1	1
		中国残留邦人年金追納	0	0
		療養	2	0
		介護等	0	0
		災害援護	0	0
		冠婚葬祭	0	0
		転宅	16	5
		支度	0	0
	一般福祉	6	3	
緊急小口資金	17	1		
教育支援資金	教育支援費	22	14	
	就学支度費	22	14	
不動産担保型生活資金		1	0	
その他		1	0	
合 計		141	52	

②借受者の償還に対する対応<充実>

償還開始時や償還期日到来時、初期滞納段階にある借受人らを抽出し、電話や文書送付等を行い、償還の促進を図りました。

償還方法、償還猶予等の具体的な措置が必要な借受人に対しては、元金を少しでも減らす方向で面接を行い、きめ細やかな支援を提供しました。

また、毎月の償還月次資料を点検し、債権管理を適切に実施しました。公的な福祉貸付制度として信頼につなげるため、民生委員と協力しながら世帯の支援に取り組みました。

平成 26 年度実績：償還相談対応件数 26 件、償還申請件数 8 件

内 訳	償還相談対応件数	償還申請件数
総合支援資金(生活支援費等)	2	0
福祉資金(技能習得・療養等)	5	1
教育支援資金(教育支援費・就学支度費)	19	7
合 計	26	8

③生活福祉資金調査委員会の開催（前述）

④住宅支援給付事業の窓口業務

給付希望者に対する相談、面接対応

内 訳	来所者件数(延べ)	新規申請件数
住宅支援給付事業	195	8

8. 地域福祉活動計画の推進

(1) 中京区地域福祉活動計画<第三次プラン>の推進

①中京区地域福祉活動計画推進協議会の開催（前述）

②中京区社会福祉協議会「行動計画」の推進

推進活動を進める上で、中京区社協が行う具体的な取り組みや支援内容について、年次計画に基づき「点検」「企画」「実施」といった各行動を進めました。

また、地域福祉活動計画推進協議会で進捗管理を行い、各行動計画の進行の度合いを確認することができました。

9. 共同募金事業への協力と配分金による助成事業

(1) 共同募金運動の啓発と連携

①共同募金啓発活動への参画・連携

前述の中京区共同募金運営委員会へのオブザーバー参加や、10月3日の街頭募金活動への協力に加え、12月4日には新京極六角公園での歳末街頭啓発・募金活動に協力しました。

(2) 配分金による助成事業の実施

14 団体・組織 助成総額：1, 147, 000 円

①福祉団体事業・福祉活動助成の実施

[助成事業と団体]

助成事業名	団体名
御所南子どもとお年寄りのふれあいデー	御所南校区 (当番：春日住民福祉協議会)

高倉校区のお年寄りと子どものふれあい広場	高倉校区 (当番：生祥学区社会福祉協議会)
福祉懇談会／地域ふれあい文化展／福祉のつどい／障害種別啓発事業	中京区身体障害者団体連合会
バスツアー／ぶどう狩り／餅つき／新春茶会	京都手をつなぐ育成会中京支部
母子と寡婦のふれあい事業／母子家庭の交流会／会報発行	中京区母子寡婦福祉会
年長児の絵画展／保育に関する講演会の開催	中京保育研究会
中京区民生児童委員会総会事業	中京区民生児童委員会
温もりのある実践活動	中京区地域女性連合会
第二回中京子どものつどい	中京少年補導委員会
啓発物品作成・配布	中京・ゆい
社会を明るくする運動	中京保護司会

②地域福祉推進モデル事業助成の実施

[助成事業と団体]

助成事業名	団体名
手話で大型紙芝居	京都市手話学習会みみずく中京支部 昼の部
読み聞かせ紙芝居ライブ	NPO 法人ふれあいほうむ “どうぞ”
I Hを使用して安心した生活を	京都市本能老人デイサービスセンター

(3) 適切な運用や透明性確保に向けた取り組み

①共同募金受配金助成審査委員会の開催（前述）

②はねっとシステムを通じた情報公開

適切な情報公開ができるよう、共同募金を財源とした助成金の報告書類の提出を依頼し、透明性確保に努めました。

10. 福祉関係・当事者団体等への支援

(1) 助成事業の実施

①福祉団体事業・福祉活動助成の実施（前述）

(2) 福祉関係当事者の活動支援

①当事者組織への活動支援

当事者組織には、会議室や備品の貸出等の支援を行うとともに、活動上の相談に応じる他、関係機関との連携強化をすすめるための支援を行いました。

ア) 子育てサークル(親と子の育ち合いサークル「Smile」)への支援

活動の会場や備品の貸し出し等の支援を行いました。

イ) 京都市聴覚障害者協会中京支部 中京三団体防災会議への支援

京都市聴覚障害者協会中京支部及び京都市手話サークルみみずく中京支部昼の部・夜の部で立ち上げている中京三団体防災会議にオブザーバーとして参加し、活動の助言などを行いました。

②関係団体の活動支援

ア) 「障害者週間」市民街頭啓発キャンペーンへの協力

中京区身体障害者団体連合会との連携により、障害者週間の街頭啓発活動を実施しました。

◆実施日 平成26年12月6日(土) 10時~11時

◆場所 阪急四条大宮駅 近辺

◆参加者 区社協正副会長ならびに区身体障害者団体連合会役員 約20名

イ) 全国車いす駅伝競走への協力

全国車いす駅伝競走の中継地点の湯茶接待ボランティアの確保と調整を行いました。

◆開催日 平成27年3月8日(日)

◆中継地点 西大路御池西北側(西京高等学校前)等

◆ボランティア数 朱四学区社協より5名

ウ) 「ふれあいサロン円町」への運営協力

心の病気や障がいを持っている方の社会参加促進や集う場所として開設されている「ふれあいサロン円町」の運営委員として運営委員会に参画しました。

エ) 「グループホーム姉小路」への運営協力

グループホームを運営する「グループホーム姉小路」の運営委員として運営推進会議に参画しました。

オ) 「愛の家グループホーム京都円町」への運営協力

グループホームおよび小規模多機能型居宅介護施設を運営する「愛の家グループホーム京都円町」の運営委員として運営推進会議に参画しました。

1.1. 広報・情報発信

(1) 広報・情報発信事業の実施

①区社協ホームページの運用

事業計画・予算書、事業報告・決算書、広報紙「べんがらごうし」等の周知や、各種講座の申込受付等に活用しました。また、学区社協活動の紹介では、大学との連携事業として、花園大学社会福祉学科川島ゼミの協力を得て、更新しました。

②広報紙「べんがらごうし」の発行

◆38号(平成26年7月発行)

【発行部数】40,000部(全世帯配布)

【内容】・中京区社会福祉協議会の重点課題への取組紹介
・中京区ボランティアセンター事業の周知等

◆特別号(平成27年1月発行)

【発行部数】40,000部(全世帯配布)

- 【内 容】・賛助会員への協力依頼、実績報告
 - ・法人（企業）賛助会員を募集しています
 - ・中京区社協の主な取り組み紹介等

③市区社協共同広報紙の発行<市社協との共催>

◆平成26年10月発行

【発行部数】40,000部（全世帯配布）

- 【内 容】・地域の絆づくり事業ただいま進行中！
 - ・「みんなで遊ぼう子どものサロン」（竹間学区社協）
 - ・高齢者見守り事業（朱一学区社協）
 - ・日彰社協・民協合同勉強会（日彰学区社協）
 - ・福祉用具の展示コーナー、広報サポーター募集について

④区民しんぶんへの寄稿（6回）

- 6月15日号 生活支援員養成講座受講者募集
- 8月15日号 高齢者にかかわるボランティア入門講座受講者募集
- 9月15日号 生活支援員養成講座受講者募集
- 10月15日号 手話講座受講者募集
- 1月15日号 点字入門講座受講者募集
- 2月15日号 要約筆記入門講座受講者募集

1.2. 関係機関・団体等とのネットワーク活動

（1）地域福祉に関するネットワーク

①中京区地域福祉推進委員会との連携・協力

中京区地域福祉推進委員会と協働して作成した福祉総合マップ【高齢・子育て・障がい（知的・身体・精神）】の情報更新を適宜行い、必要な区民に配布しました

（2）高齢者支援に関するネットワーク

①中京区地域包括支援センター運営協議会・運営会議への参画

区内の地域包括支援センターの適正運営や課題について協議を行う運営協議会に参画するとともに、毎月1回定期的に開催される運営会議に参加し、情報交換や関係機関職員との日常的な関係づくりに務めました。

②地域ケア会議への参画

下記の会議に参画し、運営補助や助言を行いました。

包括名	学区	開催日
高齢サポート・御池	龍池	平成26年12月11日
高齢サポート・本能	城巽	平成26年6月17日・平成27年1月22日
	乾	平成26年6月24日・平成27年1月27日
	本能	平成26年5月28日・11月24日
	朱三	平成26年5月14日・11月20日
	朱七	平成26年12月17日
高齢サポート・朱雀	教業	平成26年4月21日
	朱一	平成26年6月30日・平成27年3月3日
	朱二	平成26年6月20日・10月29日
	朱六	平成26年9月12日・平成27年3月10日
高齢サポート・西ノ京	朱四	平成26年11月11日
	朱五	平成26年12月12日
	朱八	平成26年11月28日

※各圏域合同地域ケア会議を含む

④その他関連のネットワーク活動に対する協力

- ・認知症あんしんサポーター養成講座への協力

【対象】西京高等学校附属中学校（平成26年10月30日）

（3）権利擁護に関するネットワーク

①中京区権利擁護ネットワーク会議への参画

区役所支援保護課、地域包括支援センター、障害者地域生活支援センター、医療機関相談員、弁護士、司法書士等で構成される「中京区権利擁護ネットワーク」へ参画し、主に高齢者の権利擁護に関する事例検討や情報交換を行いました。

（4）障がい者支援に関するネットワーク

①こころ・愛・ふれあいネットワーク（精神保健）への参画

精神保健について区民の理解と認識を深める活動に取り組む「中京精神保健ネットワーク」に参画し、定期的に関催される実務者会議に参加しました。情報交換や関係機関職員との日常的な関係づくり、全体会議や健康教室等の企画運営、「つたえる・ひろめる」グループへの参画を通じて、ネットワークの振興をはかりました。

（5）子育て・児童・青少年支援に関するネットワーク

①中京区子育て支援ネットワークへの参画（事務局）

中京区子育て支援ネットワークに参画し、子ども支援センターとの協働で「中京区子育て支援ネットワーク会議」の事務局運営を担いました。

ネットワーク会議では、区内19ヶ所で実施されているきっずばあくに関することや、中京区の子育てに関する現状と課題の共有を行いました。

また、中京区子育て支援ネットワークが主催する「プログラム型きっずばあく」や「子育て支援者交流研修会」の企画・運営を行いました。

◇ネットワーク会議の開催（毎月1回）

【日 時】平成26年4月8日、5月13日、6月10日、7月15日、
9月9日、10月14日、11月11日、12月9日、
平成27年1月13日、2月10日、3月10日

【内 容】きっずばあく関連の取組み報告、子育て支援者交流研修会の企画調整、情報交換など

◇プログラム型「きっずばあく」の開催（中京区子育て支援ネットワーク協働事業）

※「きっずばあく in 明倫」

【日 時】毎月第2火曜日 午前10時～11時30分（7・8月を除く）

【会 場】元明倫幼稚園

【協 力】明倫学区社会福祉協議会・明倫学区民生児童委員会

（参加した親子の組数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
場所	明倫	明倫	明倫			明倫	明倫	明倫	明倫	明倫	明倫	明倫	10回
人数	24	21	28			28	28	30	23	27	24	24	257組

②子育て支援に関わるネットワークへの参画

区内の子育て支援に関わる関係機関が集会し、児童問題の把握や情報交換を目的に開催される「中京区子育て支援連絡会議」や、区内で地域子育て支援ステーションに指定されている保育所や児童館等が集う「子育て支援ステーション会議」に参画し、関係機関・施設職員等との関係づくりや活動交流に努めました。

また、7月2日（水）には、子育て支援ネットワークと地域子育て支援ステーション協働事業「中京びよびよ広場」を中京区役所にて開催し、147組の親子の参加がありました。

③中京区地域子育て支援ステーション会議への参画

中京区子育て支援ネットワークとの合同事業（中京びよびよ広場）開催にあたり、地域子育て支援ステーション会議に参画し、各種調整等を行いました。

（6）その他福祉に関連するネットワーク

①区民ふれあい事業実行委員会への参画

ア）中京区民ふれあいまつり 2014 への協力

区ボランティア・市民活動グループ連絡協議会（中京・ゆい）の協力を得て、ボランティア活動への広報啓発を行いました。

②中京区防災会議への参画

中京区防災会議へ参加し、関係機関との情報交換・共有を図るとともに、主に区災害ボランティアセンターの設置・運営訓練の周知・報告を行いました。

③中京区行政推進会議への参画

中京区行政推進会議へ参加し、関係機関との情報交換・共有を図るとともに、区社協の事業内容について、情報発信を行いました。

④中京区認知症連携の会への参画（事務局）

ア）中京区認知症フォーラムへの協力

要員派遣やポスターセッションにおいて協力しました。

イ）なかぎょう物忘れなんでも相談会への協力

第1回：7月25日、第2回：12月5日開催の相談会において、相談員を派遣しました。

ウ）おれんじカフェ中京への協力

中京区認知症連携の会カフェ班に所属し、登録者への案内発送、要員派遣、プログラム提供等を通じて、運営に協力しました。

13. 区民への直接サービス事業の実施

（1）ふれあいいきいきサロン事業の実施

①高齢者の生きがいと健康増進・孤立防止を目的としたサロン事業の実施

高齢者の生きがいと健康増進・孤立防止のために、ボランティアグループ「いきいき会」が全面的に企画・運営を担って実施しています。

毎月11日開催を基本に、中京区地域福祉センターを会場に開催しています。

<実施日、事業内容、利用状況並びにボランティア活動状況>

実施日	事業内容	利用者数	ボランティア (いきいき会)
4月11日（金）	歌：「春の小川」「北国の春」 すこやか体操 創作：小熊の根付け	26名	9名

4月24日(木)	総会	—	11名
5月12日(月)	歌「鯉のぼり」「丘をこえて」 すこやか体操 創作：アニマルフラワー	24名	12名
6月11日(水)	歌「茶つみ」「東京バスガール」 すこやか体操 創作：野菜のマグネット	28名	11名
7月11日(金)	歌「海」「あざみの歌」 すこやか体操 創作：あさがおのちぎり絵	20名	10名
9月11日(木)	歌「通りゃんせ」「星は何でも知っている」 すこやか体操 創作：ミニ傘	19名	9名
10月14日(火)	歌「月」「喜びも悲しみも幾年月」 すこやか体操 創作：とうがらしの壁掛け	21名	10名
11月11日(火)	歌「もみじ」「上を向いて歩こう」 すこやか体操 創作：蛙のキーホルダー	23名	8名
12月11日(木)	歌「きよしこの夜」「ジングルベル」 すこやか体操 創作：クリスマスリース・ケーキ作り	27名	10名
1月13日(火)	歌「1月1日」「四季の歌」 すこやか体操 創作：羊の壁掛け	20名	9名
2月12日(木)	歌「さざんかの宿」「スキー」 すこやか体操 創作：新聞のちぎり絵	21名	8名
3月11日(水)	歌「うれしいひなまつり」「高原列車は行く」 すこやか体操 創作：かさじぞう	27名	9名
合計		256名	116名

②協力ボランティアグループ「いきいき会」の育成・支援

- ◆総会 4月24日(木)
 - ・平成25年度活動報告並びに平成26年度活動計画について
 - ・役員を選出について
- ◆企画会議 毎月第4木曜日
 - ・次月の計画について

(2) 介護世帯等に対する車いす貸出事業の実施

区内の在宅高齢者や介護者の日常生活をサポートするため、介護用車いすの貸出を行いました。また、貸出の際に状況をお聞きし関係機関の情報を伝えるなどの支援を行いました。

◇貸出件数：56件

◇利用理由：通院、外出、要介護認定申請中、旅行等

(3) 中京区地域福祉センターの運営

福祉関係団体やボランティアグループ等に対し、会議室等の貸し出しを行いました。(前述)

14. その他

(1) 実習生等の受け入れ

①社会福祉援助技術現場実習(社会福祉士受験資格取得)受入

大学名	実習期間	担当職員
同志社大学	平成26年8月6日～9月6日	事務局次長 石田 雅也
花園大学	平成26年9月1日～10月7日 平成26年10月7日～11月10日	事務局次長 石田 雅也

②その他の受入

団体名	日程	担当職員
京都府立大学 公共政策学部2回生	平成26年6月16日・6月26日	事務局次長 石田 雅也

(2) 講師・報告者の派遣

派遣内容	日程	担当職員
花園大学 社会福祉学演習A	平成26年5月26日	事務局次長 石田 雅也
中京保健センター 家族懇談会	平成26年10月20日	主任 山崎 加代子

法人名	社会福祉法人 中京区社会福祉協議会
会計区分名	中京区社会福祉協議会

資金収支計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	11,099,000	10,936,000	163,000	
	一般会費収入	479,000	469,000	10,000	
	賛助会費収入	10,620,000	10,467,000	153,000	
	寄附金収入	51,000	50,000	1,000	
	寄附金収入	51,000	50,000	1,000	
	経常経費補助金収入	28,664,000	28,780,736	△116,736	
	市社協補助金収入	21,794,000	21,911,250	△117,250	
	民間団体補助金収入	50,000	50,000		
	共同募金配分金収入	6,820,000	6,819,486	514	
	受託金収入	24,930,000	25,037,518	△107,518	
	市社協受託金収入	24,013,000	24,184,518	△171,518	
	府社協受託金収入	917,000	853,000	64,000	
	事業収入	3,590,000	3,512,430	77,570	
	参加費収入	2,000,000	1,880,000	120,000	
	利用料収入	1,590,000	1,632,430	△42,430	
	受取利息配当金収入	1,000	1,105	△105	
	受取利息配当金収入	1,000	1,105	△105	
	その他の収入	700,000	590,830	109,170	
	雑収入	700,000	590,830	109,170	
事業活動収入計(1)		69,035,000	68,908,619	126,381	
支出	人件費支出	36,460,000	35,904,255	555,745	
	職員給料支出	36,460,000	35,904,255	555,745	
	事業費支出	9,096,000	8,930,235	165,765	
	諸謝金支出	258,000	255,232	2,768	
	旅費交通費支出	522,000	522,000		
	消耗器具備品費支出	1,405,000	1,386,736	18,264	
	印刷製本費支出	429,000	426,940	2,060	
	光熱水費支出	336,000	335,306	694	
	燃料費支出	51,000	50,604	396	
	修繕費支出	91,000	85,220	5,780	
	通信運搬費支出	703,000	687,051	15,949	
	会議費支出	2,382,000	2,381,246	754	
	広報費支出	760,000	759,022	978	
	業務委託費支出	1,176,000	1,156,746	19,254	
	保険料支出	195,000	185,486	9,514	
	賃借料支出	601,000	581,489	19,511	
	租税公課支出	20,000	7,800	12,200	
	教材費支出	125,000	91,645	33,355	
	雑支出	42,000	17,712	24,288	
	事務費支出	3,220,000	2,902,715	317,285	
	旅費交通費支出	157,000	156,920	80	
	研修研究費支出	10,000	8,000	2,000	
	事務消耗品費支出	130,000	74,792	55,208	
	印刷製本費支出	39,000	23,580	15,420	
	光熱水費支出	90,000		90,000	
	燃料費支出	27,000	26,647	353	
	修繕費支出	273,000	207,931	65,069	
	通信運搬費支出	520,000	518,899	1,101	
	業務委託費支出	424,000	423,420	580	
	手数料支出	190,000	158,924	31,076	
保険料支出	60,000	50,730	9,270		

資金収支計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	賃借料支出	664,000	657,549	6,451	
	租税公課支出	32,000	22,250	9,750	
	雑支出	604,000	573,073	30,927	
	助成金支出	18,629,000	18,556,536	72,464	
	助成金支出	18,629,000	18,556,536	72,464	
	負担金支出	100,000	100,000		
	負担金支出	100,000	100,000		
	流動資産評価損等による資金減少額		1,500	△1,500	
	徴収不能額		1,500	△1,500	
	事業活動支出計(2)	67,505,000	66,395,241	1,109,759	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,530,000	2,513,378	△983,378	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	支出				
	固定資産取得支出	350,000	334,584	15,416	
	器具及び備品取得支出	150,000	140,184	9,816	
ソフトウェア取得支出	200,000	194,400	5,600		
	施設整備等支出計(5)	350,000	334,584	15,416	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△350,000	△334,584	△15,416	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)				
	支出				
	積立資産支出	1,180,000	1,181,103	△1,103	
	備品更新引当積立資産支出	1,180,000	1,180,000		
地域福祉基金積立資産支出		345	△345		
施設整備積立資産支出		758	△758		
	その他の活動支出計(8)	1,180,000	1,181,103	△1,103	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,180,000	△1,181,103	1,103	
	予備費支出(10)	200,000			
		△200,000			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		997,691	△997,691	
	前期末支払資金残高(12)	19,341,000	19,337,471	3,529	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	19,341,000	20,335,162	△994,162	

法人名	社会福祉法人 中京区社会福祉協議会
会計区分名	中京区社会福祉協議会

資金収支内訳表

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業区分(中京区)	合計	内部取引消去	法人合計
事業活動による収支	収入				
	会費収入	10,936,000	10,936,000		10,936,000
	一般会費収入	469,000	469,000		469,000
	賛助会費収入	10,467,000	10,467,000		10,467,000
	寄附金収入	50,000	50,000		50,000
	寄附金収入	50,000	50,000		50,000
	経常経費補助金収入	28,780,736	28,780,736		28,780,736
	市社協補助金収入	21,911,250	21,911,250		21,911,250
	民間団体補助金収入	50,000	50,000		50,000
	共同募金配分金収入	6,819,486	6,819,486		6,819,486
	受託金収入	25,037,518	25,037,518		25,037,518
	市社協受託金収入	24,184,518	24,184,518		24,184,518
	府社協受託金収入	853,000	853,000		853,000
	事業収入	3,512,430	3,512,430		3,512,430
	参加費収入	1,880,000	1,880,000		1,880,000
	利用料収入	1,632,430	1,632,430		1,632,430
	受取利息配当金収入	1,105	1,105		1,105
	受取利息配当金収入	1,105	1,105		1,105
	その他の収入	590,830	590,830		590,830
	雑収入	590,830	590,830		590,830
	事業活動収入計(1)	68,908,619	68,908,619		68,908,619
支出	人件費支出	35,904,255	35,904,255		35,904,255
	職員給料支出	35,904,255	35,904,255		35,904,255
	事業費支出	8,930,235	8,930,235		8,930,235
	諸謝金支出	255,232	255,232		255,232
	旅費交通費支出	522,000	522,000		522,000
	消耗器具备品費支出	1,386,736	1,386,736		1,386,736
	印刷製本費支出	426,940	426,940		426,940
	光熱水費支出	335,306	335,306		335,306
	燃料費支出	50,604	50,604		50,604
	修繕費支出	85,220	85,220		85,220

資金収支内訳表

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業区分(中 京区)	合 計	内部取引消去	法人合計
	通信運搬費支出	687,051	687,051		687,051
	会議費支出	2,381,246	2,381,246		2,381,246
	広報費支出	759,022	759,022		759,022
	業務委託費支出	1,156,746	1,156,746		1,156,746
	保険料支出	185,486	185,486		185,486
	賃借料支出	581,489	581,489		581,489
	租税公課支出	7,800	7,800		7,800
	教材費支出	91,645	91,645		91,645
	雑支出	17,712	17,712		17,712
	事務費支出	2,902,715	2,902,715		2,902,715
	旅費交通費支出	156,920	156,920		156,920
	研修研究費支出	8,000	8,000		8,000
	事務消耗品費支出	74,792	74,792		74,792
	印刷製本費支出	23,580	23,580		23,580
	燃料費支出	26,647	26,647		26,647
	修繕費支出	207,931	207,931		207,931
	通信運搬費支出	518,899	518,899		518,899
	業務委託費支出	423,420	423,420		423,420
	手数料支出	158,924	158,924		158,924
	保険料支出	50,730	50,730		50,730
	賃借料支出	657,549	657,549		657,549
	租税公課支出	22,250	22,250		22,250
	雑支出	573,073	573,073		573,073
	助成金支出	18,556,536	18,556,536		18,556,536
	助成金支出	18,556,536	18,556,536		18,556,536
	負担金支出	100,000	100,000		100,000
	負担金支出	100,000	100,000		100,000
	流動資産評価損等による資金減少額	1,500	1,500		1,500
	徴収不能額	1,500	1,500		1,500
	事業活動支出計(2)	66,395,241	66,395,241		66,395,241
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,513,378	2,513,378		2,513,378
施 設 整 備	収 入				
	施設整備等収入計(4)				
	支 出				
	固定資産取得支出	334,584	334,584		334,584
	器具及び備品取得支出	140,184	140,184		140,184

資金収支内訳表

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業区分(中 京区)	合 計	内部取引消去	法人合計
等 に よ る 収 支	ソフトウェア取得支出	194,400	194,400		194,400
	施設整備等支出計(5)	334,584	334,584		334,584
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△334,584	△334,584		△334,584
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	収入				
	その他の活動収入計(7)				
	支出				
	積立資産支出	1,181,103	1,181,103		1,181,103
	備品更新引当積立資産支出	1,180,000	1,180,000		1,180,000
	地域福祉基金積立資産支出	345	345		345
	施設整備積立資産支出	758	758		758
その他の活動支出計(8)	1,181,103	1,181,103		1,181,103	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,181,103	△1,181,103		△1,181,103	
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	997,691	997,691		997,691	
前期末支払資金残高(12)		19,337,471	19,337,471		19,337,471
当期末支払資金残高(11)+(12)		20,335,162	20,335,162		20,335,162

法人名	社会福祉法人 中京区社会福祉協議会
会計区分名	中京区社会福祉協議会

事業活動計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考	
サービス活動増減の部	収益	10,936,000		10,936,000		
	会費収益	10,936,000		10,936,000		
	一般会費収益	469,000		469,000		
	賛助会費収益	10,467,000		10,467,000		
	寄付金収益	50,000		50,000		
	寄付金収益	50,000		50,000		
	経常経費補助金収益	28,780,736		28,780,736		
	市社協補助金収益	21,911,250		21,911,250		
	民間団体補助金収益	50,000		50,000		
	共同募金配分金収益	6,819,486		6,819,486		
	受託金収益	25,037,518		25,037,518		
	市社協受託金収益	24,184,518		24,184,518		
	府社協受託金収益	853,000		853,000		
	事業収益	3,512,430		3,512,430		
	参加費収益	1,880,000		1,880,000		
	利用料収益	1,632,430		1,632,430		
	その他の収益	590,830		590,830		
	その他の収益	590,830		590,830		
	サービス活動収益計(1)		68,907,514		68,907,514	
	費用	人件費	35,904,255		35,904,255	
職員給料		35,904,255		35,904,255		
事業費		8,930,235		8,930,235		
諸謝金		255,232		255,232		
旅費交通費		522,000		522,000		
消耗器具備品費		1,386,736		1,386,736		
印刷製本費		426,940		426,940		
光熱水費		335,306		335,306		
燃料費		50,604		50,604		
修繕費		85,220		85,220		
通信運搬費		687,051		687,051		
会議費		2,381,246		2,381,246		
広報費		759,022		759,022		
業務委託費		1,156,746		1,156,746		
保険料		185,486		185,486		
賃借料		581,489		581,489		
租税公課		7,800		7,800		
教材費		91,645		91,645		
雑費		17,712		17,712		
事務費		2,902,715		2,902,715		
旅費交通費		156,920		156,920		
研修研究費		8,000		8,000		
事務消耗品費		74,792		74,792		
印刷製本費		23,580		23,580		
燃料費		26,647		26,647		
修繕費		207,931		207,931		
通信運搬費		518,899		518,899		
業務委託費		423,420		423,420		
手数料		158,924		158,924		
保険料		50,730		50,730		
賃借料		657,549		657,549		
租税公課		22,250		22,250		
雑費		573,073		573,073		

事業活動計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
	助成金費用	18,556,536		18,556,536	
	助成金費用	18,556,536		18,556,536	
	負担金費用	100,000		100,000	
	負担金費用	100,000		100,000	
	減価償却費	73,276		73,276	
	徴収不能額	1,500		1,500	
	サービス活動費用計(2)	66,468,517		66,468,517	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,438,997		2,438,997	
サービス活動外増減の部	取				
	益	1,105		1,105	
	サービス活動外収益計(4)	1,105		1,105	
費用					
	サービス活動外費用計(5)				
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,105		1,105	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,440,102		2,440,102	
特別増減の部	取				
	益				
	特別収益計(8)				
	費用				
	固定資産売却損・処分損	1		1	
	器具及び備品売却損・処分損	1		1	
	特別費用計(9)	1		1	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1		△1	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	2,440,101		2,440,101	
繰越	前期繰越活動増減差額(12)	19,505,715		19,505,715	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	21,945,816		21,945,816	
活動増減の部	基本金取崩額(14)				
	基金取崩額(15)				
	基金取崩額				
	その他の積立金取崩額(16)				
	備品等更新引当積立金取崩額				
	修繕引当積立金取崩額				
	休業補償引当積立金取崩額				
	勸奨退職等準備引当積立金取崩額				
	企業等特定積立金取崩額				
	災害対策積立金取崩額				
	野鳥遊園友の会積立金取崩額				
	福祉の絆づくり積立金取崩額				
	地域福祉基金積立金取崩額				
	財政調整積立金取崩額				
	福祉援助活動資金積立金取崩額				
	人件費積立金取崩額				
	入浴サービス事業積立金取崩額				
	施設整備積立金取崩額				
	福祉サービス利用援助事業積立金取崩額				
	学区社協総合支援事業積立金取崩額				
	地域福祉事業積立金取崩額				
	地域福祉基盤整備事業積立金取崩額				
	福祉基金積立金取崩額				
ボランティア振興基金積立金取崩額					
事業振興積立金取崩額					
善意銀行積立金取崩額					
移行時特別積立金取崩額					

事業活動計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
新規事業積立金取崩額				
固定資産購入・修繕積立金取崩額				
工賃変動積立金取崩額				
地域福祉センター基金積立金取崩額				
老人福祉基金積立金取崩額				
児童福祉基金積立金取崩額				
その他の積立金取崩額				
就労支援事業移行時積立金取崩額				
その他の積立金積立額(17)	1,103		1,103	
備品等更新引当積立金積立額				
修繕引当積立金積立額				
休業補償引当積立金積立額				
勸奨退職等準備引当積立金積立額				
企業等特定積立金積立額				
災害対策積立金積立額				
野鳥遊園友の会積立金積立額				
福祉の絆づくり積立金積立額				
地域福祉基金積立金積立額	345		345	
財政調整積立金積立額				
福祉救済活動資金積立金積立額				
人件費積立金積立額				
入浴サービス事業積立金積立額				
施設整備積立金積立額	758		758	
福祉サービス利用援助事業積立金積立額				
学区社協総合支援事業積立金積立額				
地域福祉事業積立金積立額				
地域福祉基盤整備事業積立金積立額				
福祉基金積立金積立額				
ボランティア振興基金積立金積立額				
事業振興積立金積立額				
善意銀行積立金積立額				
移行時特別積立金積立額				
新規事業積立金積立額				
固定資産購入・修繕積立金積立額				
工賃変動積立金積立額				
地域福祉センター基金積立金積立額				
老人福祉基金積立金積立額				
児童福祉基金積立金積立額				
その他の積立金積立額				
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	21,944,713		21,944,713	

法人名	社会福祉法人 中京区社会福祉協議会
会計区分名	中京区社会福祉協議会

事業活動内訳表

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業区分(中京区)	合計	内部取引消去	法人合計	
サービス活動増減の部	収益					
	会費収益	10,936,000	10,936,000		10,936,000	
	一般会費収益	469,000	469,000		469,000	
	賛助会費収益	10,467,000	10,467,000		10,467,000	
	寄付金収益	50,000	50,000		50,000	
	寄付金収益	50,000	50,000		50,000	
	経常経費補助金収益	28,780,736	28,780,736		28,780,736	
	市社協補助金収益	21,911,250	21,911,250		21,911,250	
	民間団体補助金収益	50,000	50,000		50,000	
	共同募金配分金収益	6,819,486	6,819,486		6,819,486	
	受託金収益	25,037,518	25,037,518		25,037,518	
	市社協受託金収益	24,184,518	24,184,518		24,184,518	
	府社協受託金収益	853,000	853,000		853,000	
	事業収益	3,512,430	3,512,430		3,512,430	
	参加費収益	1,880,000	1,880,000		1,880,000	
	利用料収益	1,632,430	1,632,430		1,632,430	
	その他の収益	590,830	590,830		590,830	
	その他の収益	590,830	590,830		590,830	
		サービス活動収益計(1)	68,907,514	68,907,514		68,907,514
	費用	人件費	35,904,255	35,904,255		35,904,255
職員給料		35,904,255	35,904,255		35,904,255	
事業費		8,930,235	8,930,235		8,930,235	
諸謝金		255,232	255,232		255,232	
旅費交通費		522,000	522,000		522,000	
消耗器具備品費		1,386,736	1,386,736		1,386,736	
印刷製本費		426,940	426,940		426,940	
光熱水費		335,306	335,306		335,306	
燃料費		50,604	50,604		50,604	
修繕費		85,220	85,220		85,220	
通信運搬費		687,051	687,051		687,051	
会議費		2,381,246	2,381,246		2,381,246	

事業活動内訳表

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業区分(中 京区)	合 計	内部取引消去	法人合計
	広報費	759,022	759,022		759,022
	業務委託費	1,156,746	1,156,746		1,156,746
	保険料	185,486	185,486		185,486
	賃借料	581,489	581,489		581,489
	租税公課	7,800	7,800		7,800
	教材費	91,645	91,645		91,645
	雑費	17,712	17,712		17,712
	事務費	2,902,715	2,902,715		2,902,715
	旅費交通費	156,920	156,920		156,920
	研修研究費	8,000	8,000		8,000
	事務消耗品費	74,792	74,792		74,792
	印刷製本費	23,580	23,580		23,580
	燃料費	26,647	26,647		26,647
	修繕費	207,931	207,931		207,931
	通信運搬費	518,899	518,899		518,899
	業務委託費	423,420	423,420		423,420
	手数料	158,924	158,924		158,924
	保険料	50,730	50,730		50,730
	賃借料	657,549	657,549		657,549
	租税公課	22,250	22,250		22,250
	雑費	573,073	573,073		573,073
	助成金費用	18,556,536	18,556,536		18,556,536
	助成金費用	18,556,536	18,556,536		18,556,536
	負担金費用	100,000	100,000		100,000
	負担金費用	100,000	100,000		100,000
	減価償却費	73,276	73,276		73,276
	徴収不能額	1,500	1,500		1,500
	サービス活動費用計(2)	66,468,517	66,468,517		66,468,517
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,438,997	2,438,997		2,438,997
サ ー ビ ス 活 動	収益 受取利息配当金収益	1,105	1,105		1,105

事業活動内訳表

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業区分(中 京区)	合 計	内部取引消去	法人合計
外 増 減 の 部					
		サービス活動外収益計(4)	1,105	1,105	1,105
	費用	サービス活動外費用計(5)			
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,105	1,105	1,105
経常増減差額(7)=(3)+(6)		2,440,102	2,440,102		2,440,102
特 別 増 減 の 部	収益	特別収益計(8)			
	費用	固定資産売却損・処分損	1	1	1
		器具及び備品売却損・処分損	1	1	1
		特別費用計(9)	1	1	1
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1	△1	△1
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		2,440,101	2,440,101		2,440,101
繰 越	前期繰越活動増減差額(12)		19,505,715	19,505,715	19,505,715
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		21,945,816	21,945,816	21,945,816
活 動 増 減 差 額 の 部	基本金取崩額(14)				
	基金取崩額(15)				
	基金取崩額				
	その他の積立金取崩額(16)				
	備品等更新引当積立金取崩額				
	修繕引当積立金取崩額				
	休業補償引当積立金取崩額				
	勸奨退職等準備引当積立金取崩額				
	企業等特定積立金取崩額				
	災害対策積立金取崩額				
	野鳥遊園友の会積立金取崩額				
	福祉の絆づくり積立金取崩額				
	地域福祉基金積立金取崩額				
	財政調整積立金取崩額				
	福祉援助活動資金積立金取崩額				
	人件費積立金取崩額				
	入浴サービス事業積立金取崩額				
	施設整備積立金取崩額				
	福祉サービス利用援助事業積立金取崩額				
学区社協総合支援事業積立金取崩額					

事業活動内訳表

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業区分(中 京区)	合 計	内部取引消去	法人合計
地域福祉事業積立金取崩額				
地域福祉基盤整備事業積立金取崩額				
福祉基金積立金取崩額				
ボランティア振興基金積立金取崩額				
事業振興積立金取崩額				
善意銀行積立金取崩額				
移行時特別積立金取崩額				
新規事業積立金取崩額				
固定資産購入・修繕積立金取崩額				
工賃変動積立金取崩額				
地域福祉センター基金積立金取崩額				
老人福祉基金積立金取崩額				
児童福祉基金積立金取崩額				
その他の積立金取崩額				
就労支援事業移行時積立金取崩額				
その他の積立金積立額(17)	1,103	1,103		1,103
備品等更新引当積立金積立額				
修繕引当積立金積立額				
休業補償引当積立金積立額				
勸奨退職等準備引当積立金積立額				
企業等特定積立金積立額				
災害対策積立金積立額				
野鳥遊園友の会積立金積立額				
福祉の絆づくり積立金積立額				
地域福祉基金積立金積立額	345	345		345
財政調整積立金積立額				
福祉救済活動資金積立金積立額				
人件費積立金積立額				
入浴サービス事業積立金積立額				
施設整備積立金積立額	758	758		758
福祉サービス利用援助事業積立金積立額				
学区社協総合支援事業積立金積立額				
地域福祉事業積立金積立額				
地域福祉基盤整備事業積立金積立額				
福祉基金積立金積立額				

事業活動内訳表

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業区分(中 京区)	合 計	内部取引消去	法人合計
ボランティア振興基金積立金積立額				
事業振興積立金積立額				
善意銀行積立金積立額				
移行時特別積立金積立額				
新規事業積立金積立額				
固定資産購入・修繕積立金積立額				
工賃変動積立金積立額				
地域福祉センター基金積立金積立額				
老人福祉基金積立金積立額				
児童福祉基金積立金積立額				
その他の積立金積立額				
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	21,944,713	21,944,713		21,944,713

法人名	社会福祉法人 中京区社会福祉協議会
会計区分名	中京区社会福祉協議会

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	26,985,106	25,973,080	1,012,026	流動負債	6,649,944	6,635,609	14,335
普通預金	26,668,536	25,150,443	1,518,093	事業未払金	2,987,844	2,960,609	27,235
事業未収金	316,570	822,637	△506,067	前受金	3,662,100	3,675,000	△12,900
固定資産	72,799,027	71,356,617	1,442,410	負債の部合計	6,649,944	6,635,609	14,335
基本財産	30,000,000	30,000,000		純資産の部			
定期預金	30,000,000	30,000,000		基本金	30,000,000	30,000,000	
その他の固定資産	42,799,027	41,356,617	1,442,410	第一号基本金	30,000,000	30,000,000	
車輛運搬具	1	1		基金	26,795,196	26,794,851	345
器具及び備品	248,110	168,243	79,867	地域福祉基金	26,795,196	26,794,851	345
ソフトウェア	181,440		181,440	その他の積立金	14,394,280	14,393,522	758
備品等更新引当積立資産	1,180,000		1,180,000	施設整備積立金	14,394,280	14,393,522	758
地域福祉基金積立資産	26,795,196	26,794,851	345	次期繰越活動増減差額	21,944,713	19,505,715	2,438,998
施設整備積立資産	14,394,280	14,393,522	758	(うち当期活動増減差額)	2,440,101		2,440,101
資産の部合計	99,784,133	97,329,697	2,454,436	純資産の部合計	93,134,189	90,694,088	2,440,101
				負債及び純資産の部合計	99,784,133	97,329,697	2,454,436

法人名	社会福祉法人 中京区社会福祉協議会
会計区分名	中京区社会福祉協議会

貸借対照表内訳表

(平成27年3月31日現在)

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業区分 (中京区)	合 計	内部取引消去	法人合計
流動資産	26,985,106	26,985,106		26,985,106
普通預金	26,668,536	26,668,536		26,668,536
事業未収金	316,570	316,570		316,570
固定資産	72,799,027	72,799,027		72,799,027
基本財産	30,000,000	30,000,000		30,000,000
定期預金	30,000,000	30,000,000		30,000,000
その他の固定資産	42,799,027	42,799,027		42,799,027
車輛運搬具	1	1		1
器具及び備品	248,110	248,110		248,110
ソフトウェア	181,440	181,440		181,440
備品等更新引当積立資産	1,180,000	1,180,000		1,180,000
地域福祉基金積立資産	26,795,196	26,795,196		26,795,196
施設整備積立資産	14,394,280	14,394,280		14,394,280
資産の部合計	99,784,133	99,784,133		99,784,133

貸借対照表内訳表

(平成27年3月31日現在)

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業区分 (中京区)	合 計	内部取引消去	法人合計
流動負債	6,649,944	6,649,944		6,649,944
事業未払金	2,987,844	2,987,844		2,987,844
前受金	3,662,100	3,662,100		3,662,100
負債の部合計	6,649,944	6,649,944		6,649,944
基本金	30,000,000	30,000,000		30,000,000
第一号基本金	30,000,000	30,000,000		30,000,000
基金	26,795,196	26,795,196		26,795,196
地域福祉基金	26,795,196	26,795,196		26,795,196
その他の積立金	14,394,280	14,394,280		14,394,280
施設整備積立金	14,394,280	14,394,280		14,394,280
次期繰越活動増減差額	21,944,713	21,944,713		21,944,713
(うち当期活動増減差額)	2,440,101	2,440,101		2,440,101
純資産の部合計	93,134,189	93,134,189		93,134,189
負債及び純資産の部合計	99,784,133	99,784,133		99,784,133

社会福祉法人京都市中京区社会福祉協議会

京都市中京区大宮通御池下る三坊大宮町121-2

電話 (075) 822-1011

FAX (075) 822-1829

Eメール : fukusi06@mediawars.ne.jp